

平成 25 年度「港南区元気な地域づくり推進フォーラム」を開催しました。

- ・日 時 平成 26 年 3 月 16 日（日）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分
- ・場 所 港南公会堂
- ・参加者 自治会・町内会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会などから、352 人が参加
- ・主 催 港南区連合町内会長連絡協議会、港南区社会福祉協議会、港南区役所
- ・内 容

港南区連合町内会長連絡協議会の高森会長から「25 年度の『協働による地域づくり』について」の報告に続き、地域活動の事例について、「防災・減災」「見守り・支え合い」「地域の魅力づくりと担い手確保」をテーマに、地域で活動している方々などから合計 13 事例の発表を行っていただきました。

そして、最後に「26 年度に向けて」地域で取り組む 3 つのテーマと、地域でつながりを強めるための 3 つの方針などについて参加者全員で共有し、フォーラムは終了となりました。

参加した皆様からは、「日頃からのつながりの大切さを感じた。」「活動の核となる人材がいること、目的に対する継続的な熱意があることが大切と感じた。」「子どもたちの活動が素晴らしい。」などの感想をいただきました。



* 同時に、各地区で行われた意見交換会の様子や地域福祉保健計画のパネル、最新防災グッズなどの展示を行いました。

◇◇◇ 26 年度に向けて ◇◇◇

【26 年度 協働による地域づくりの重点テーマ】

「防災・減災」 「見守り・支え合い」 「地域の魅力づくりと地域活動の担い手確保」

【地域でのつながりを強めるための 3 つの取組方針】

① 地域活動者どうしのコミュニケーションを充実させましょう！

【具体的な取組】

○ 地区ごとに自治会町内会を中心に様々な地域活動者が集い、それぞれの取組や課題について、意見や情報を交換する場を年 1 回以上開催し、地域の様々な取組をより一層充実させます。

○ 住民の理解と協力を促すための PR や誰もが気軽に参加できる工夫を行っていきます。

② 1 人ひとりができる範囲で参加し、向こう三軒両隣「お互いさま」の関係を築き、身近な地域での取組を進めていきましょう！

【具体的な取組】

○ 防災減災や見守り支えあいの取組を通じて、単位自治会町内会を基盤とした連携・協力を進めます。

③ 地域と行政などが一緒になってそれぞれの役割を考え、共に取り組みましょう！

【具体的な取組】

○ 地域、区役所、社協、地域ケアプラザなどがともに、地域について学び合う場（学び舎ひまわり）を充実させ、連携を強化します。

○ 区全体で地域づくりに関係する様々な団体の代表者が集い、それぞれの活動情報などを共有する場を新たに設け、さらなる協働による取組を進めていきます。

【発表事例】

1 防災・減災

≪平成25年度の港南区における防災・減災の取組概要について≫

港南区総務課長 南 有里

≪地域の取組≫

- ①「南平台自治会の防災の取組」
南平台自治会 磯辺 港
- ②「勸永町内会 防災の取組」
勸永町内会 小野 光太郎
- ③「災害時要援護者対策の取組」
笹下台団地自治会 百歩 修一
- ④「グループホーム カレッタ」
グループホーム カレッタ 原田 雅行

2 見守り・支え合い

- ①「笑福会」
日野第三町内会 曲山 弘和
日野地区民生委員児童委員 田野井 好子
日野南地域ケアプラザ 佐藤 幸子
- ②「ハートのあるまちづくり事業 大久保最戸地区『ハートカフェ』」
大久保最戸地区社会福祉協議会 横川 朱實
東永谷地域ケアプラザ 河村 穰
- ③「夏休み障がい児余暇活動」
ドルフィン実行委員会 成瀬 和恵
下永谷地域ケアプラザ 丸 雅光

3 地域の魅力づくりと担い手確保

- ①「上大岡連合・上大岡地区社会福祉協議会活動」
上大岡連合町内会 岩角 良信
- ②「つながろう、広がろう、地域を思う若い力 SKY Jr」
はまっこSKY Jr
- ③「日野ヶ丘町内会路線バス誘致活動の取組」
日野ヶ丘町内会交通問題研究会 松村 祥男
倉重 郁雄

4 子どもフォーラム2013

丸山台中学校区グループ

5 学び舎ひまわりの取組報告

区民活動支援センター 長尾 佳代子
日野連合町内会 田代 孝之
港南区地域振興課 黒川 幸夫

【協働による地域づくりをさらに進めていくために】

港南区長 大貫 一幸

【26年度に向けて】

港南区連合町内会長連絡協議会会長 高森 政雄

1 防災・減災

《平成 25 年度の港南区における防災・減災の取組概要について》 使用したスライド

港南区総務課長 南 有里

《地域の取組》

①「南平台自治会の防災の取組」

南平台自治会 磯辺 港

いっつき避難場所の設置に加え、安否確認を目的とした集合場所を設置。名称も「とにかく避難場所」とした。



②「勸永町内会 防災の取組」

勸永町内会 小野 光太郎

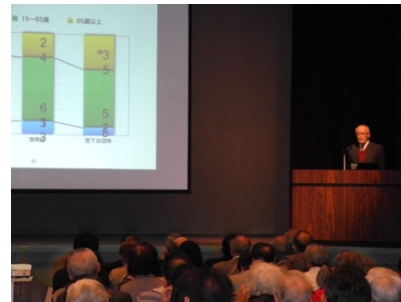
防災組織を作り、安否確認の組み分けや、いっつき避難場所の設定、ブロック編成等を作成した。



③「災害時要援護者対策の取組」

笹下台団地自治会 百歩 修一

災害時要援護者については、手上げ方式により名簿を作成し、民生委員と協力しながら面談のうえ確認作業を行っている。さらに、安否確認訓練を毎年2回行っている。



④「グループホーム カレッタ」

グループホーム カレッタ 原田 雅行

防災訓練について、事前に近隣に説明を行い、訓練には地域防災拠点の委員と他のホームのスタッフが参加した。



2 見守り・支え合い

①「笑福会」

日野第三町内会

曲山 弘和

日野地区民生委員児童委員

田野井 好子

日野南地域ケアプラザ

佐藤 幸子

高齢者への対応と触れ合いの場として開催。毎回地域ケアプラザの協力で、健康・看護等の相談を実施している。



② 「ハートのあるまちづくり事業 大久保最戸地区『ハートカフェ』」

大久保最戸地区社会福祉協議会 横川 朱實
東永谷地域ケアプラザ 河村 穰

子育て中のママ向けにカフェを開催。子供たちは地域ボランティアが見守り、ママ、パパにはほっとできる時間を持ってもらった。



③ 「夏休み障がい児余暇活動」

ドルフィン実行委員会 成瀬 和恵
下永谷地域ケアプラザ 丸 雅光

個別支援学級の子供たちを対象として、余暇支援活動を実施。地域の活動者の「やりたい」という思いが協力者の輪になって実現した。

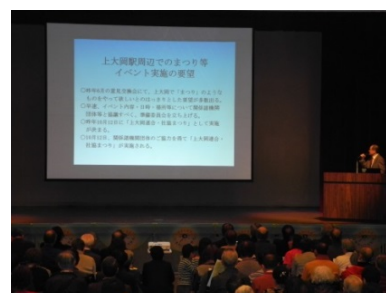


3 地域の魅力づくりと担い手確保

① 「上大岡連合・上大岡地区社会福祉協議会活動」

上大岡連合町内会 岩角 良信

「みんなで上大岡を考える会」を通じ、地域が一体となって「まつり」を実現させた。



② 「つながろう、広がろう、地域を思う若い力 SKY Jr」

はまっこSKY Jr

地元の方々や、はまっこSKY、小中学生の手で町内会館に眠っていたお神輿を再生させ、連合体育祭で披露することができた。



③ 「日野ヶ丘町内会路線バス誘致活動の取組」

日野ヶ丘町内会交通問題研究会 松村 祥男
倉重 郁雄

他の自治会町内会と連携・協力した5年間にわたる誘致活動、バス事業者による実証運行を経て運行開始。現在も黒字路線として運行中。



4 子どもフォーラム2013 丸山台中学校区グループ

区内小中学校の子供たちが、中学校区ごとのグループに分かれ、子供たちの目線では「自分たちが住むまちをより良くするにはどうしたらいいか」をテーマに、地域でさまざまな活動を行う「こどもフォーラム」の中から、丸山台中学校区グループ(丸山台中・下野庭小・丸山台小)が成果を報告。



5 学び舎ひまわりの取組報告

区民活動支援センター 長尾 佳代子
日野連合町内会 田代 孝之
港南区地域振興課 黒川 幸夫

地域で活動している方々と区役所職員は参加し、共に地域づくりを学び合う場所として今年開校した「学び舎ひまわり」について、講座の振り返りと今後につなげていきたいことなどを受講生から発表。



【協働による地域づくりをさらに進めていくために】

港南区長 大貫 一幸

「協働」の取組が進められてきた背景と、ポイントを説明し、これまでの成果を基に、区役所としてもさらに地域の皆様と協働の取組を進めていきます。



【26年度に向けて】

港南区連合町内会長連絡協議会会長 高森 政雄

26年度に向けて、「協働による地域づくりの重点テーマ」と、「地域活動者の結束の強化」の必要性、「地域でのつながりを強めるための3つの方針」について、共有しました。

